

◆エントランスホール

<陶磁>

高橋 紘	色絵紅白梅と目白図大壺
竹中 浩	白磁鑄壺
太田和明	彩文白金彩壺
吉田 明	三島台鉢
磯矢阿伎良	朱塗磨香合
	朱塗磨盛鉢
	溜塗磨蓋付小壺
飯能焼	筒描梅花文瓶
	白濁釉水注
	白泥象嵌重線文皿
大平和正	自然釉水器
香月泰男	鉄絵白彩どくだみ文陶板

<絵画>

三岸好太郎	道化	F3	水彩
伊原宇三郎	裸婦	F8	油彩
児島善三郎	盛夏	F10	油彩

<彫刻>

関 頑亭	胎蔵	高 104.0	木心乾漆
------	----	---------	------

◆第1展示室

—新宿中村屋ゆかりの作家作品を中心として—

<彫刻>

荻原守衛(礫山)	女	高 98.3	ブロンズ
中原悌二郎	若きカフカス人	高 42.0	ブロンズ
高村光太郎	手	高 37.0	ブロンズ

<絵画>

中村 彝	裸婦立像	M0	油彩
	巖	P12	油彩
鶴田吾郎	海(岩)	54.5×73.7	パステル
曾宮一念	静物(洋梨)	M8	油彩

—たましんコレクション代表作品—

<彫刻>

山崎 寛	みちるべⅡ	高 112.0	木彫(樟)
中国・山東省	二尊仏(東魏時代磨崖仏)	高 46.5	石彫

<絵画>

棟方志功	山恩女の柵	47.0×33.5	木版画
石川寅治	風景	F8	油彩
斎藤与里	蓮	F40	油彩
藤島武二	屋島より女木島展望	F8	油彩
山下新太郎	明治神宮内苑	F5	油彩
熊谷守一	鬼百合	F4	油彩
犬塚 勉	山の暮らし(森の昼食)	S30	アクリル
前田常作	西国巡礼 第1番 那智山・青岸渡寺	68.5×51.5	版画

◆第2展示室

近代美術の流れ —明治の絵画—

<絵画>

浅井 忠	奥多摩水川村	[明治10年代]	20.9×18.1	水彩
	半島風景	[明治19年]	22.5×43.5	水彩
	収穫(習作)	[明治23年頃]	F5	油彩
	掃除馬車(パリ風俗)	[明治34年]	22.0×31.4	水彩
三宅克己	初夏の叢林	[明治33年頃]	F6	水彩
鹿子木孟郎	公園にて	[明治30年代]	M8	水彩
	裸女	[明治40年頃]	F8	油彩
	溪流	[年代不詳]	P15	油彩
河合新蔵	水辺風景	[明治30年代]	P10	油彩
児島虎次郎	裸婦半身図	[明治36年頃]	P12	油彩
平木政次	駿河岩淵にて	[明治28年]	F30	油彩
金山平三	団欒	[明治45年頃]	23.9×30.7	水彩
中沢弘光	琵琶湖畔水郷	[明治45年頃]	30.5×39.6	水彩

<彫刻>

A. マイヨール	トルソー	ブロンズ
A. ロダン	カレーの市民(第一試作品)	ブロンズ

◆倉田三郎記念室

—倉田三郎 インド・デリーを描く—

古城	16.5×25.3	コンテ・水彩
ヤママジットⅠ	15.0×24.0	コンテ・水彩
ヤママジットⅡ	24.0×37.5	コンテ・水彩
水のみ場Ⅰ	18.3×27.0	コンテ・水彩
水のみ場Ⅱ	26.3×37.1	コンテ
樹間の家	27.7×37.0	コンテ・水彩
ヒーリングロード	29.5×39.6	コンテ・水彩
カカナガール門	25.1×35.0	コンテ・水彩
牛のいる風景	27.8×37.6	コンテ・水彩
樹のある通り	18.0×24.7	コンテ・水彩
並木道	18.0×24.7	コンテ・水彩
木の下の光景	17.6×24.2	コンテ・水彩
門のある建物	19.7×28.2	コンテ・水彩
ニューデリー郊外	23.9×33.9	コンテ
街の人々	18.0×27.5	コンテ・水彩
建物のある風景	18.3×26.5	コンテ・水彩
ヒマラヤ	15.5×23.0	コンテ・水彩
ターバンの男性(パラム空港)	20.4×14.0	ペン・水彩
水たばこを吸う男	22.7×21.0	コンテ・水彩
Mr.Borua(横顔)	14.8×10.5	えんぴつ・水彩